

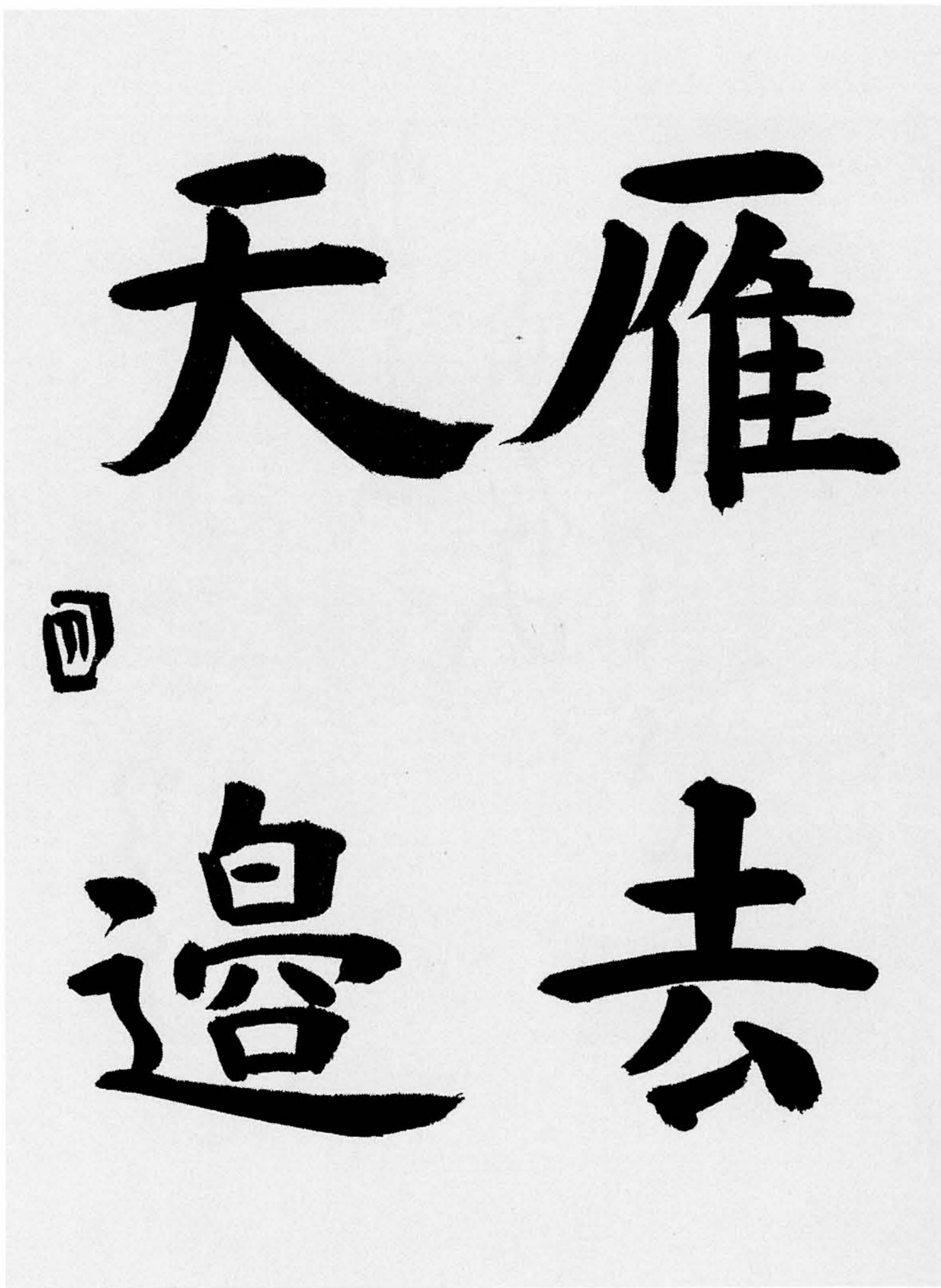
謹告

かねてより加療中の本会々長 鈴木景堂先生は、去る十月二十一日夜半に永眠いたしました。支部長各位・役員・会員の皆様にご報告申し上げます。

生前の皆様の御厚誼に深謝申し上げます。高い精神性のもと、書に情熱を持ち続けた会長の心を受け継いで参ります。

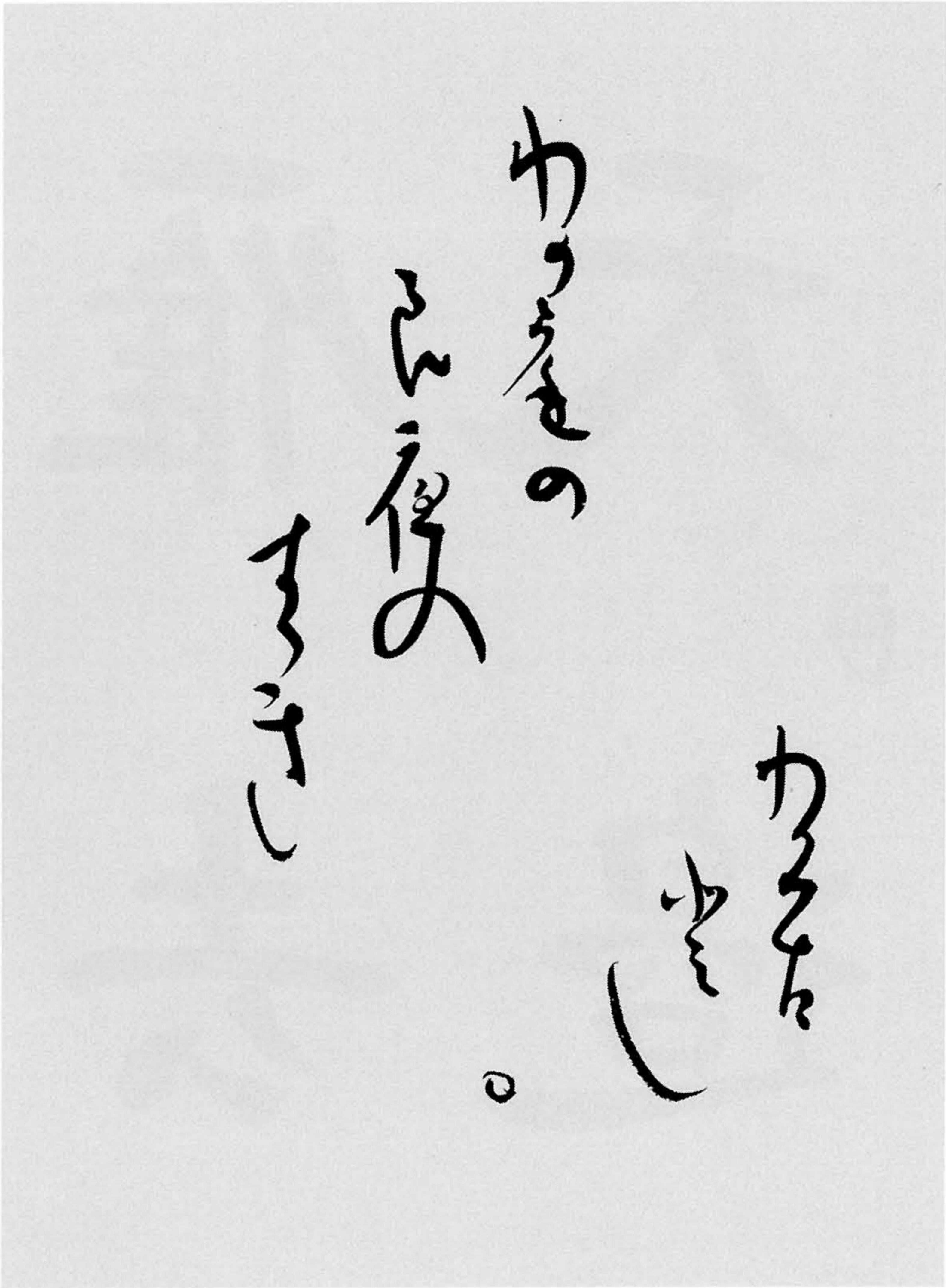
書王社理事長 鈴木 暎 華



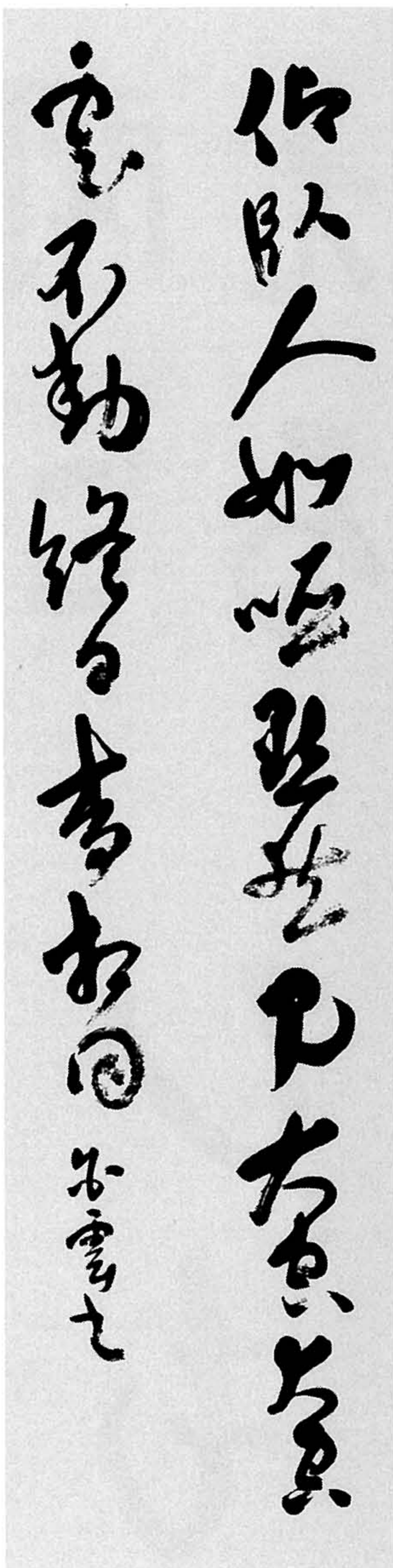


雁は天にはるかに帰り去る（かりはてんぺんにさる）

10 月 末 日 締 切



わが庭の良夜のすすきわくごとし
(可)
(久)(古)(登)



仰臥人如啞、默然見大空、大空雲不動、終日杳相同。

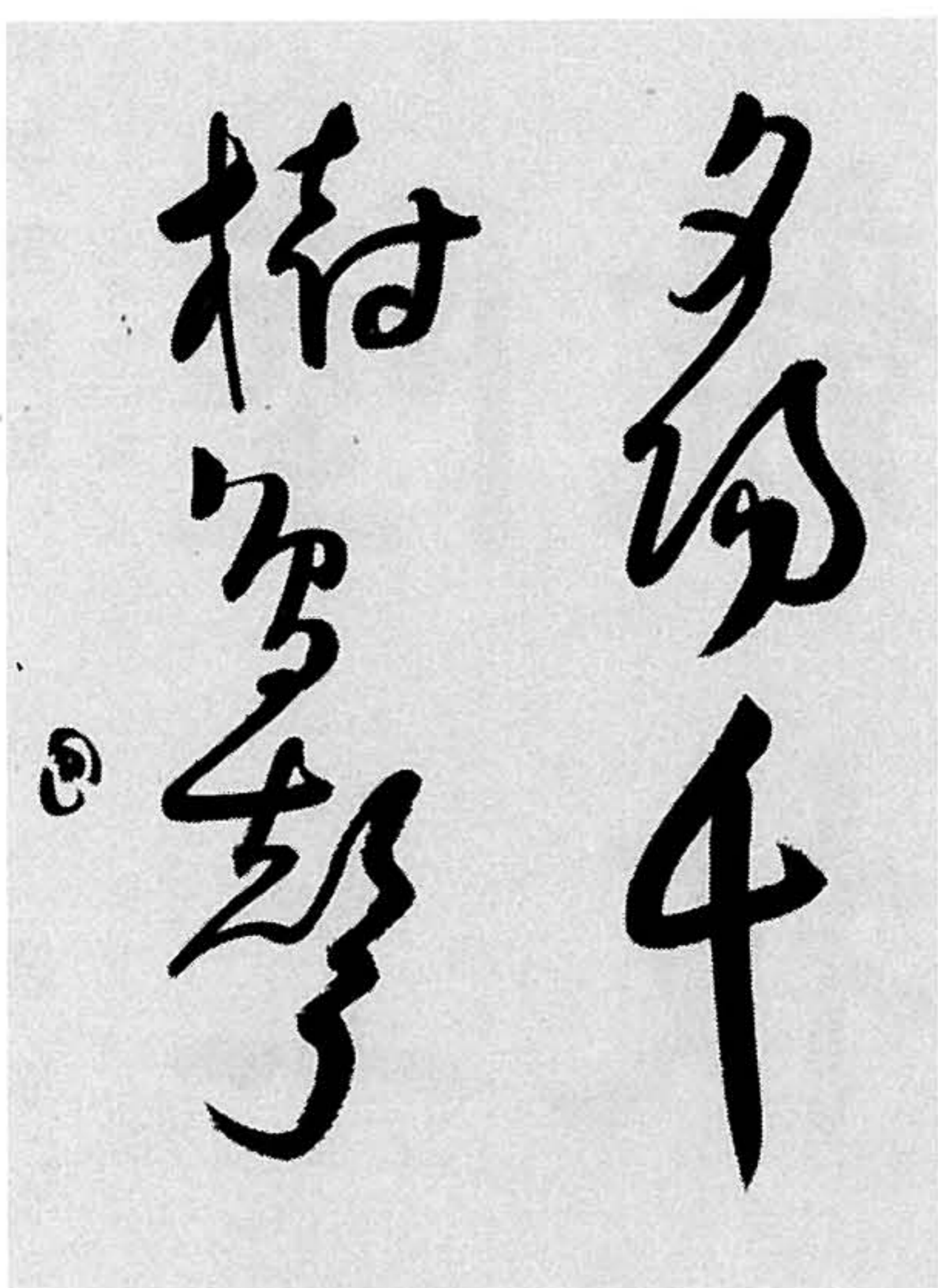
(ぎょうがしてひとあのごとく、もくぜんたいくうをみるたいくうくもうごかず、しゅうじつようとしてあいおなじ)

半紙参考

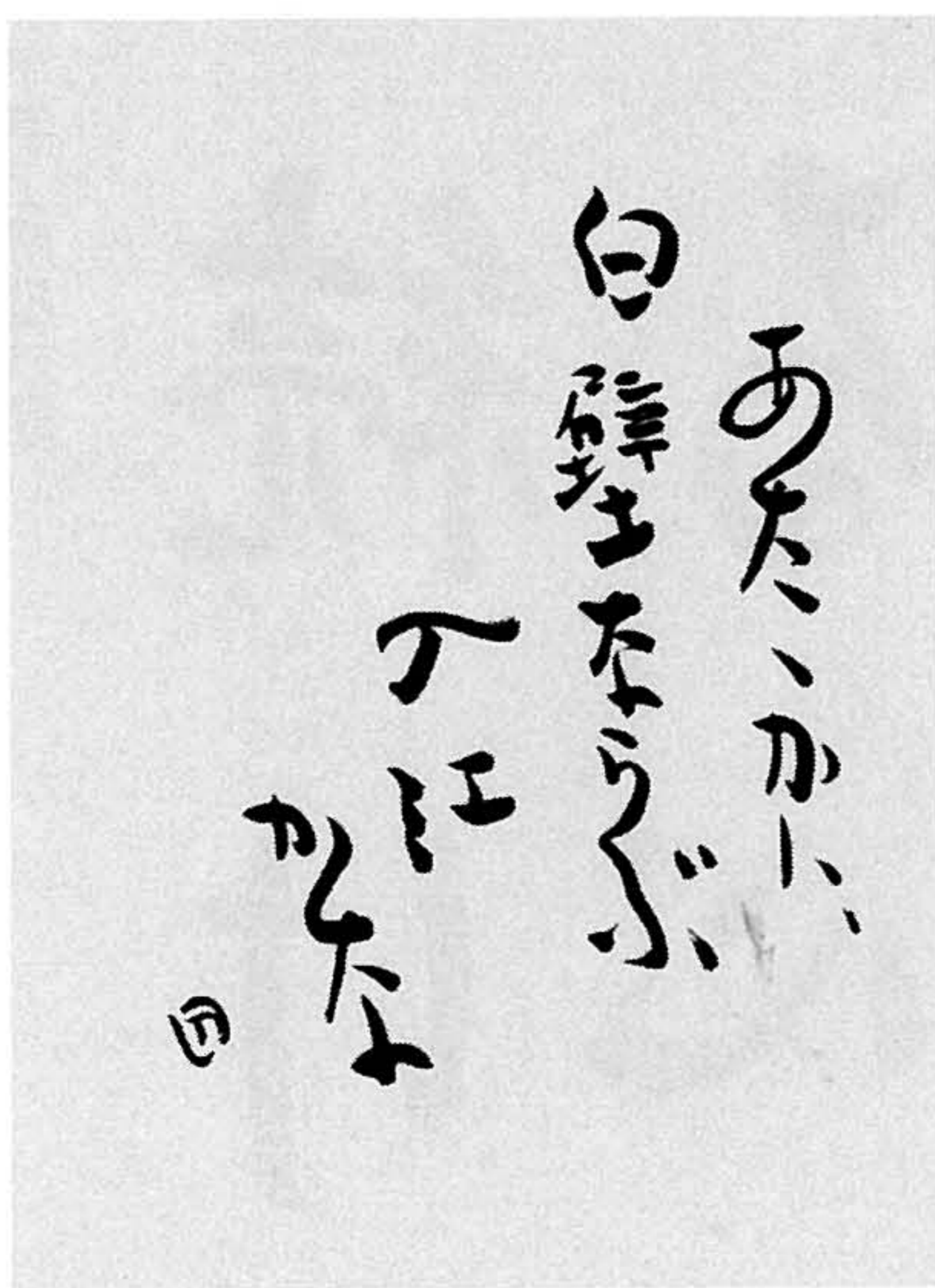
景堂書

新調和体

景堂書



夕陽千樹鳥聲



あたたかに白壁ならぶ入江かな

〔学生部〕
中学部課題

鈴木暎華書

陸上
競技

小学中級部課題

聞こ
える

小学上級部課題

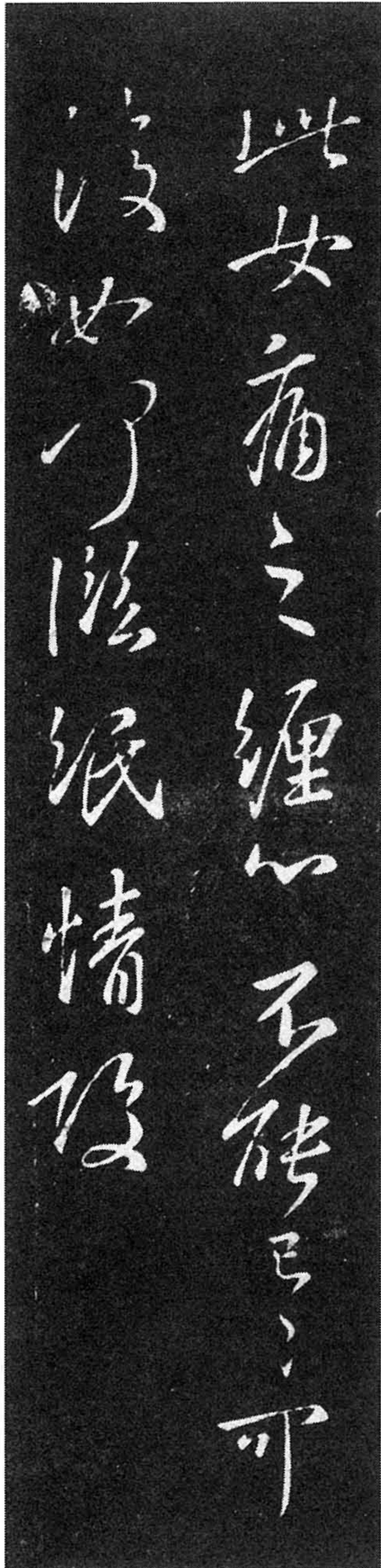
続
る
心け

小学下級部課題

ひ
も

臨書部課題（十月末日締切）

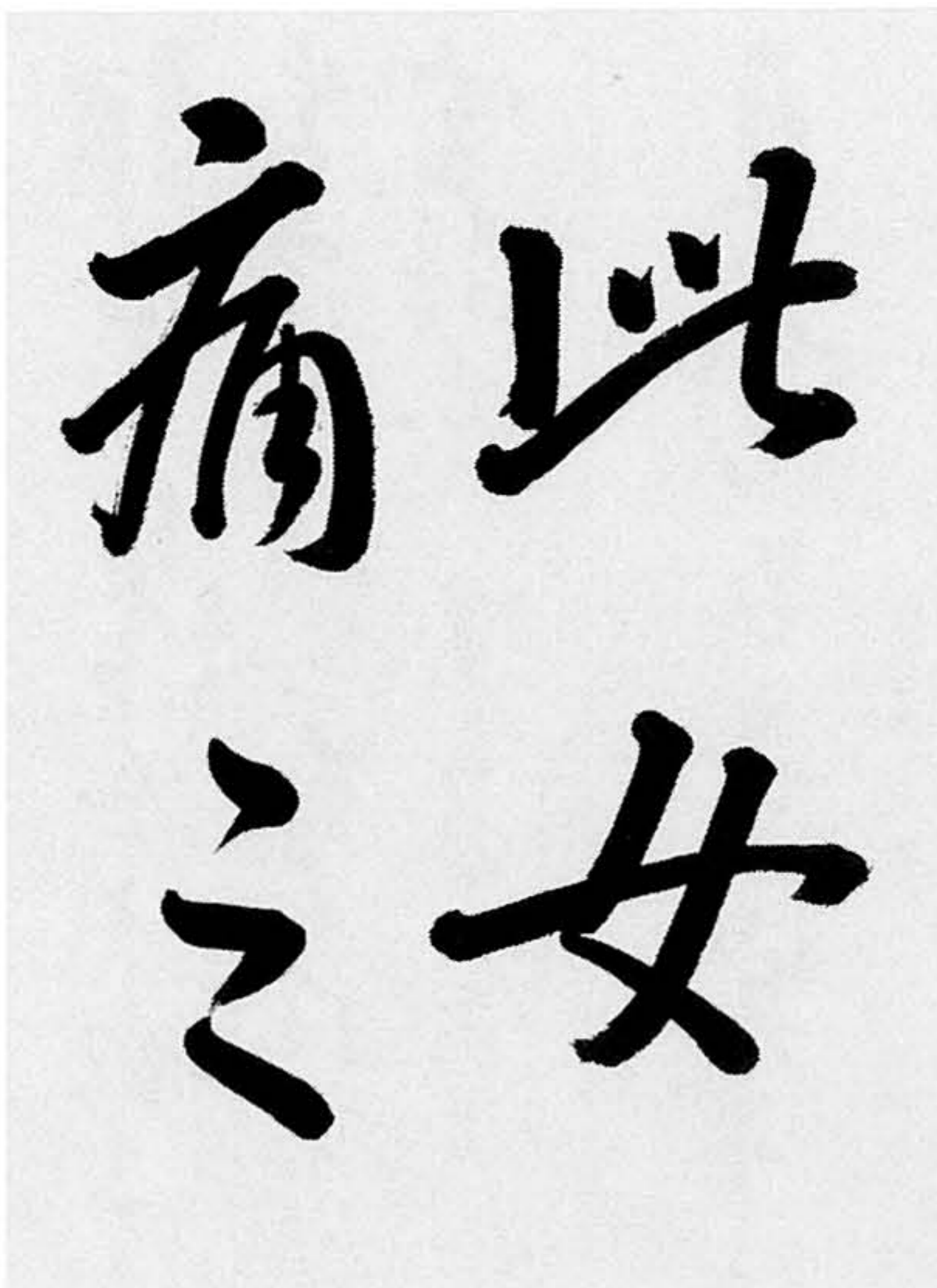
王羲之尺牘



課題参考

映華臨

出品規定



●「此女痛之」

（此の女を失ひ之を痛み）

（半紙版）に書き無記名にて出品のこと。

（但し裏面左下に鉛筆で記名、支部名、規定部段級も記入のこと）

●級位を定めず毎月A B C D級の順位をつける。

●規定以外の場所に書いた場合やオモテに記名した場合は没書とする。

●研究出品を期待します。

『暎華先生テレビ出演!』

九月二十六日、昼過ぎの高輪高野山東京別院は、気にしていた天候も何とか持ち直し、ひっそりした彼岸明けでした。暎華先生は淡いピンク系のお着物で登場、つい「わ、素敵。」とつぶやいてしまいました。

私たちは、初めての高野山教室です。広い畳の部屋で、弘法大師の軸がお寺の中の教室らしい雰囲気を出していました。定時、午後二時になると、フジテレビ『IQサプリ』番組制作のスタッフが到着して準備を始めました。テレビカメラは一台、少数での撮影でした。アシスタントで参加した、大場常任理事、西澤常任理事、高田歩幹事、私、川端も含めて毛氈を敷いたり、墨の準備をします。紙は色々検討した結果、番組スタッフの用意した小さめの学生用書き初め用紙に書くことになりました。暎華先生が床の間を背にして、指定通りゆっくり墨をつけてお題の『春夏秋冬』を書きます。そこまでは一回でオーケー、一枚書きでした。それから大変です。二枚目は『春夏秋冬』をお手本に見立てて『秋』とだけ書いた紙を持ってカメラに見せるのです。それを繰り返して、あちらからこちらからカメラの位置を変え、手元を撮ったり文字を撮ったり、暎華先生も表情をあれこれ指示されて大変でした。それでも、撮影は一時間で無事に終了しました。番組スタッフはあつという間に部屋を元通り復元して帰って行きました。

放送当日(十月十五日)『IQサプリ』が始まってわりと早い段階で暎華先生のお着物が映りました。後ろの掛け軸もいい感じに入っていました。正確な筆遣いもちゃんと映って良かったと思います。『秋』と書いた紙を持った先生の表情もクイズらしく何もしゃべっていないのに意味深長でした。番組の最後に協力、書王社と出ていました。

テレビを見損なってしまった方へ、来年の新年会にそのDVDを放映する予定です。ですからここでは問題の答えも内緒にしておきます。

(景風支部) 川端 敏江



撮影前の細かい打合せ